



広 手話サークルによる渋谷区放課後クラブでの手話啓発活動

今年度より渋谷区とS-SAP(シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー)協定を締結し、その活動の一環としてCLAP手話サークルは区内小学校放課後クラブで手話啓発イベントを実施しました。手話での自己紹介や指文字ビンゴなどを行いながら交流を深め、参加した子どもたちが手話をまねながら楽しそうに取り組む姿が見られました。学生にとっても地域社会とのつながりを実感する大変貴重な機会となりました。



大 第14回 学生政策提案フォーラムinさいたまに出場

2025年11月16日(日)、大学コンソーシアムさいたまに参画する大学から7大学10チームが参加し、地域共生社会の実現に向けた政策提案発表会が行われました。本学からは地域看護学藤川教授ゼミの3年生2名が参加。惜しくも入賞は逃しましたが、審査員や来場者の反応から一定の手応えを感じることができ、早速企画の実現に向けて動き出しました。まずは下級生を巻き込み、地域のニーズ調査からスタートします。



広 大 院 Welcome to 日本赤十字看護大学同窓会

2026年度から、在学生在が同窓会へ入会できるようになりました。年1回開催の総会の催事に無料で参加することや奨学金・継続教育奨学金の貸与に応募できます。同窓会では、図書館の蔵書・文献検索システム整備の補助など学習環境の整備や、奨学金貸与事業、ネームホルダー寄贈などを行っています。また新たに、経験豊かな同窓生と直接交流できる場づくりなど、学生の皆さんの学びや夢への歩みを応援する活動をひろげています。入会をお待ちしています。



同窓会からのお知らせ

同窓会HPはこちら▶



開学40周年記念

応援メッセージで

大学オリジナルグッズプレゼント

皆様からの応援メッセージを募集しています。その声がわたしたちの「大きな力」になります。メッセージは40周年記念WEBサイトに掲載されるほか、抽選で10名様に40周年を記念して特別に製作された本学オリジナルグッズをプレゼントします。



缶バッジ



応募期限

2026/8/31(月)

※9月中旬発送予定

抽選結果

プレゼントの発送をもって
かえさせていただきます詳細は
こちらから

3分で完了

院 修士論文・課題研究発表会優秀賞を新設

修士論文発表会・課題研究発表会において、優れた研究成果を発表した大学院生を奨励・表彰し、本学研究科での研究教育活動の活性化と学生の意欲向上の一助とすることを目的として、令和7年度より「修士論文・課題研究発表会優秀賞」を設けました。

最優秀賞受賞コメント

このような賞をいただき大変光栄に思います。ご指導いただいた地域看護学領域の先生方、大学院生活を支えてくださった院生の皆様や家族に深く感謝いたします。今後は研究で得た示唆を実践に活かし、より良い退院支援へ繋げていきたいです。



広 大 謝恩会ー感謝と笑顔のひととき

卒業式後、両学部でそれぞれ謝恩会が開催されました。開催費用の一部については保護者会からご支援をいただきました。はばたく皆様のさらなる飛躍とご活躍を心よりお祈りします。



[ラ・ルーチェ]



旬な情報に灯りをつけて

About La Luce

イタリア戦地で救護を行った創設者アンリー・デュナンは、負傷者に希望の灯りを与えるべく懸命な活動を行いました。本冊子の“Luce”とは、『灯り』を意味するイタリア語からの由来です。

日本赤十字看護大学
Japanese Red Cross College of Nursing

特別企画

Cross Talk

学長

× 卒業生

× 在学生

日本赤十字看護大学は
2026年大学開設
40周年を迎えました。赤十字の人道の理念のもと
看護の専門家を育成

守田 本学の看護教育の始まりは明治23年(1890年)になりますが、大学として開学したのは1986年。40年前の当時、大学として看護教育に取り組んでいるのはまだ11校でした。赤十字の関係者や先生方が看護の高等教



育化をめざして尽力され、人道の理念のもと看護専門職者を輩出してきました。みなさんが看護に進もうと思われたきっかけは、どのようなことだったのでしょうか？
Aさん 祖母が看護師として、今でも健康診断の手伝いやケアマネの仕事に関わっています。その姿を見て、地域に貢献しながら長く働けることに魅力を感じました。

Nさん
看護学部2年
山手学院高等学校出身日本赤十字看護大学 学長
守田 美奈子Aさん
さいたま看護学部4年
日本大学豊山女子高等学校出身卒業生
遠山 義人さん
看護学部2010年卒業
修士課程2017年修了
博士後期課程2020年修了

大学開設40周年を記念して
守田学長と在学生、卒業生が語り合いました。

対談全編は
40周年記念サイトでご覧ください▶看護と真剣に
向き合う仲間とともに
成長できる環境

Nさん 看護師である母の力強さや逞しさに触れて育ち、私も専門職に就きたいと思い、看護の道を選びました。
遠山 家族の認知機能の変化に対する看護職の関わりを見て、看護師という職を意識するようになりました。当時は、男性看護師が少ない時代で不安もありましたが、やるなら看護についてきちんと学びたいという思いから、日本赤十字看護大学に入学しました。二人が本学に進学した理由はいかがですか？



Nさん 献血や災害時に普段から赤十字を目にしており、安心して看護が学べると思いました。単科大学だからこそ、先生との距離がより近く、学生同士も仲良くなれそうだと感じました。
Aさん 大学を見学したときに先生がとても親切に対応してくださり、温かい雰囲気を感じ、ここで学びたいと入学を決めました。

守田 看護とは人間性が問われるものですが、人間としての成長が大切です。赤十字の大学として、自己成長していけることを支援するような教育のあり方を追求し続けています。本学でどのような成長を感じられていますか？

Aさん 先生は親身に相談に乗ってくださり、学生同士も支え合える関係でした。悩みを抱え込まず打ち明けられるようになり、実習を通して心のコントロールも身についたと感じています。
Nさん 実習後の学生カンファレンスでは、困ったときに仲間が自分では気づかない視点

点を示してくれました。一人で抱え込まず、みんなで悩むことで解決の糸口が見つかる学び、成長できたと感じています。
遠山 「看護とは」という問いを持ち続ける重要性については、本学での学びの中での間に培われてきたように思います。それも、臨床で働く中でもっと学問としての看護を深めたいと思い大学院に進学しました。現在は母校である本学で教鞭をとり、看護について学生と共に学び、学生さんの成長に刺激をもらっています。本学の特徴を二人はどのように感じていますか？

これからも
一人ひとりを大切に
社会貢献を果たす人材を
育成

Aさん 4年間の学びを通して、仲間との関係を深められる点がいいなと思いました。悩んだ時に一緒に考えてくれる先生や仲間がたくさんいるので、安心して挑戦できました。事務の方や警備員さんも気軽に話しかけてくれ、学生生活を送りやすい居心地の良さを感じました。

Nさん 困っている人を助けるなど、一緒に頑張ろうという人がとても多いことを実感しています。例えば、試験前も一緒に勉強をしたり、グループワークでもみんな丸となって頑張ります。

守田 看護はキャリアの奥行きが広く、看護師だけでなく、保健師や助産師、福祉や行政、さらには災害などで国際的にも活躍できる仕事です。苦しんでいる人がいたら手を差し伸べて、行動をしていくことは普遍的なこと。これからは赤十字の大学として、人の役に立つ看護専門職としての魅力を若い人たちに届けていきたいと思います。

編集
後記

大学開設40周年記念号となる今回は、学長・卒業生・在学生の貴重な対談や、学生たちの多彩な活動をご紹介します。キャンパスの“今”を、より身近に感じていただける内容になっています。皆さまにとって本学の新たな魅力に触れるきっかけとなれば幸いです。皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

ご意見・ご感想はこちら ▶ koho@redcross.ac.jp



Four Seasons, Two Campuses

広・・・広尾キャンパス(看護学部) 大・・・大宮キャンパス(さいたま看護学部) 院・・・大学院



赤十字大会

広

赤十字の活動を支えてくださっている方たちをお招きし、感謝をお伝えする赤十字大会。5月の全国赤十字大会は4年生、10月の東京都赤十字大会は1年生が出席します。日本赤十字社の名誉総裁でおられます皇后陛下もご臨席賜る、赤十字ならではの式典です。



オープンキャンパス

広 大

3日間にわたり開催されました！一足早く学生気分を味わえる看護技術体験や実習着試着、キャンパスツアーなど多くの方に来場いただき大盛況でした。



大学祭

クロア・ルージュ祭 広 院
プリム・ローズ祭 大

受験生や卒業生、地域の方々など、多数の方にご来場いただきました。小さな子供たちが看護技術体験をする姿もあり、看護の未来を感じることができました。

授業だけでは味わえない
魅力がいっぱい



キャロリング

広

12月には、学生がサンタに扮し隣接する乳児院などの施設を訪問しました。歌と手作り折り紙をプレゼントし、多くの方のクリスマスを彩りました。



チーム会

大

学修支援や学生間の交流を目的としてアカデミック・アドバイジング制度を導入している本学。チーム会では学年を越えて交流できます。先輩の体験談を聞きながら本音トークで盛り上がりました。

Annual Schedule

2025年

4

5

6

7

8

9

10

11

12

2026年

1

2

3

入学式 広 大 院
病院説明会 広 大

全国赤十字大会 広
殉職救護員追悼式 大

オープンキャンパス 大
防災訓練 大

オープンキャンパス 広 大
赤十字国際活動論演習 広 大

語学研修 広 大

総合型選抜試験 広 大

大学祭-クロア・ルージュ祭 広 院
ホーム・カミングデー 広 院
東京都赤十字大会 広

大学祭-プリムローズ祭 大
ホーム・カミングデー 大
防災訓練 広 院
スウェーデン赤十字大学
交換学生受入 広 大
推薦選抜試験 広 大

キャロリング 広
高校1・2年生対象大学説明会 広 大
卒業研究発表会 広
コミュニティ演習発表 大

卒業研究発表会 大
チーム会 大

看護師国家試験 広 大
保健師国家試験 広 大
助産師国家試験 院
一般選抜試験 広 大

スウェーデン赤十字大学、ラ・ソース大学交換学生派遣 広 大

※国家試験対策は3年次からはじまり、4年次は年間を通して行っています。



病院説明会

広 大

早期から自分自身のキャリアプランを描くことを目的に、全学年を対象に実施。2学部合わせて49施設の赤十字病院等に参加いただきました。情報収集しながら「働く自分」をイメージします。

赤十字ならではの
イベントもたくさん
あります！



第68回殉職救護員追悼式

大

日本赤十字社埼玉県支部で開催された式典に3年生が参加。黙祷・献花で殉職者に祈りを捧げました。戦争の悲惨さや平和の尊さを胸に刻み、看護師になる決意を新たにしました。



赤十字国際活動論演習

広 大

イタリア・スイスを訪問国として赤十字本部や国連などの機関を訪れる、本学独自の研修。他の赤十字看護大学の学生も参加するので、交流の場としての一面も。



コミュニティ演習発表

大

地域で活動中のコミュニティを訪問し、活動内容や課題を調査する演習の報告会を開催。発表する各グループの熱意を感じながら、質疑応答で理解を深めました。



演習

広 大

演習では、患者役・看護師役を経験したり、赤ちゃんの人形を使いながら技術を確認したり…。実習に向けて1つ1つ真剣に取り組み、自信を育みます。



大学院修士・博士論文の発表会

院

大学院看護学研究科修士課程31名、博士課程11名が積み重ねてきた研究成果を発表しました。今年もここから新しい看護の知が生まれました。

